

令和元年 9～12 月実施

講座レポート

仙台市広瀬市民センター主催事業

「集まれ！ひろせキッズ～

不思議の世界を知ろう」



広瀬の学び わかちあい

広瀬市民センター

●お問い合わせ (9:00～21:00)

講座 TEL 022-392-8405

施設 TEL 022-392-8401

●休館日 月曜日・祝日の翌日・年末年始

広瀬地区には愛子・広瀬・錦ヶ丘の3小学校があり、特に錦ヶ丘地域には小中学生を持つ親世代の流入が多く、児童が増加しています。また、管内には仙台高等専門学校広瀬キャンパスや仙台市天文台など、科学における専門的な知識やスキルを学べる施設が多くあります。そこで、市民センターが各施設と連携して、児童を対象に科学の専門知識について体験や交流を交えて楽しみながら学習できる機会を提供しました。

第1回目『-196℃の世界～液体窒素で凍らせてみよう』

- ◆ 日 時：9月29日(日) 10:00～12:00
- ◆ 会 場：仙台高等専門学校広瀬キャンパス
- ◆ 講 師：仙台高等専門学校 総合工学科の先生方
数理科学愛好会の学生の皆さん
- ◆ 参加人数：20名

仙台高等専門学校広瀬キャンパスと共催で、液体窒素をテーマにした科学実験講座を開催しました。バルーンやバラの花を凍らせる実験では、児童だけでなく父兄からも歓声が挙がりました。また、フィルムケースを使ったロケット作りも行い、皆で飛距離を競うゲーム大会も楽しみました。

【参加児童の感想】

- ・バラを冷やした時が楽しかったです。それに、液体窒素について色々知れて良かったです。
- ・ロケットを飛ばすのが特におもしろかった。 ・むずかしかったけど勉強になった。
- ・風船が小さくなったり大きくなったりするのが面白かったです。
- ・実験が好きなので、また液体窒素の実験をしたいです。



※ 第2回目『仙台市天文台共催：星座を立体的に見てみよう』(10月13日)は台風のため中止しました。



第3回目『空気の不思議なマジックショー』



- ◆ 日 時：12月21日(土) 10:00～11:30
- ◆ 会 場：広瀬市民センター セミナー室
- ◆ 講 師：おてんきぼうさいラボ 木立芳行さん
- ◆ 参加人数：17名

12月には、①空気や気圧の科学実験と②工作を行う講座を開催しました。実験の様子を見学するだけでなく、講師の先生の助手として児童にも手伝って貰うことで、静電気を使った不思議な実験や磁石の双極性を利用した実験など、マジックを見ているような感覚で楽しく学習することが出来ました。また、ヤジロベエの原理が学べる“バランスボード”の工作では、児童それぞれが思い思いの色を塗ってオリジナルの作品を完成させました。

【参加児童の感想】

- ・知らなかったことを知ると楽しくなりました。特に、空気砲はテレビでしか見たことが無かったので、実際に見れて良かったです。 ・工作をするのが好きだったので楽しかったです。
- ・「電機は磁石と同じ性質」など、色々な知識が得られたので良かったです。
- ・先生が面白くて、何回も実験のお手伝いを選ばれたのでとても楽しかったです。